

SDGs（持続可能な開発目標）とは貧困、気候変動や紛争など世界中の問題の解決を目指す目標のことで、2015年に世界中の国々が集まって話し合う国連総会で決定されました！



本交付金とSDGsの関わりがより詳しく記載されております。ぜひQRコードを読み取ってご覧ください!!



多面的機能支払の活動は農業・農村の持続的発展を通じて17の目標のうち15の目標（目標2～9、11～17）達成に貢献しています。下記の事例を見てみましょう！

共同活動の例	活動による効果	SDGsへの貢献
例 1) 生き物調査  活動組織と地域の子も達等が田んぼや水路に生息する生き物を観察する取組。	①地域の学校等と連携することで子ども達に農業生産活動が生態系保全につながっていると学ぶことができる。 ②世代間との交流により、コミュニティが形成・強化され、地域の自然環境が保全されることにつながる。	SDGsへの貢献 ※多面版SDGsの目標文になっています → 目標 4 地域内外の人に質が高い教育、生涯学習の機会を提供する。 → 目標 11 住み続けられる地域を作る。 等
例 2) 草刈り・泥上げ  農地やため池周辺の草刈りと水路の泥上げをする取組。	①安定的な農業生産にとって必要不可欠な農地や水路、ため池などを適切に保全管理している。 ②保全管理が行き届いていることで異常気象時等の被害軽減につながる。	→ 目標 2 持続可能な農業生産を支える。 → 目標 13 気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。 等
活動の企画・運営の例 例 3) 多様な人材が参画した活動  非農業者や女性や子ども等多様な人材が植栽活動等の活動に参加することや、組織の運営に関わる等の取組。	老若男女、地域内外問わず、女性や子どもが活動組織の計画策定や運営等に参画し、多様な主体の活躍の場を創出することで、関係人口が拡大し、農村振興へつながる。	→ 目標 3 やすらぎや福祉の機会を提供する。 → 目標 16 多様な主体の参画による地域づくりを促進する。 等

